

『植物と人々の博物館』 vol.13

①「第 16 回 雑穀栽培講習会」の開催

5 月 11 日に小雨の中でしたが、開催。ウルチキビ、モチキビ、ウルチアワ、モチアワ、シコクビエの 5 種類を播種しました。数回の草取りをして、8 月に入るころに出穂。



①成長はまあまあ。感想への強さを実感。 ②キビ



③アワ ④シコクビエ。今年はまあまあ。

キビは、4 畝だったのですが、網掛け遅れたら、見事に食べきられてしまいました。アワ、シコクビエは間に合ったので大丈夫です。

②源流祭りにおける展示の解説・講座

5 月 4 日の「第 26 回多摩源流まつり」には新しく整備した展示を開放、東京学芸大学木俣美樹男教授による縁側講座を実施しました。

地域の食料安全保障～三陸の農山漁村から学ぶ
担当：木俣美樹男（植物と人々の博物館研究員）
※当日の博物館スタッフを募集中です～！！

③書庫の整備～学芸大学実習

植物と人々の博物館には、多くの専門書が設置されています。現在、書庫としてデータベース整備をはじめ、書籍の整備を継続して行っています。

今回、7/7-8 の日程で、学芸大学の小菅巡検があり（正式な巡検名は「農山村における生物文化

多様性フィールド実習）、その中でも、学生の皆さんが力を発揮し、書庫の整備を行いました。



インド関連の本も 1000 冊近く加わり、内容に淳美が加わりました。



小菅村の方を訪問して聴き取り調査も行いました。

魚チームは、養殖業の木下稔さんを訪問。



森林チームは、キャンプ場オーナーの木下善晴さんを訪問。

夜の座談会はキャンプ場で囲炉裏を囲みました。